

高槻新キャンパスの地域貢献について（案）

平成 1 9 年 1 0 月 3 0 日

関西大学高槻新キャンパス設置準備事務室

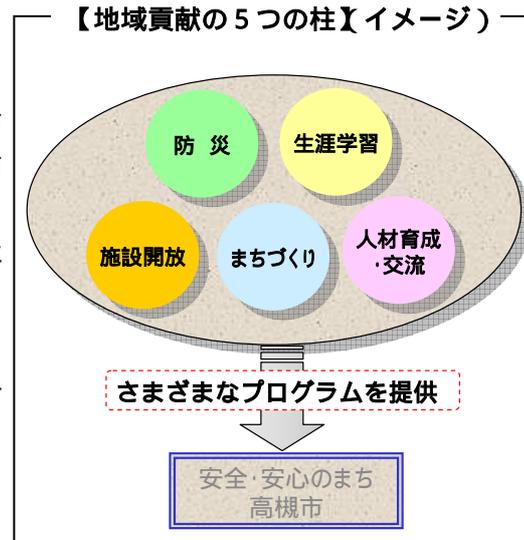
高槻新キャンパスの地域貢献について（案）

【基本コンセプト】

高槻新キャンパスは、教育・文化・交流のゾーンとして、高槻市のスローガンである「安全・安心のまちづくり」に寄与し、高槻市の玄関口としてふさわしいまちづくりの一翼を担うとともに、学術・文化の発信拠点として地域や環境に貢献するための、いわば「社会貢献型都市キャンパス」を目指します。

この実現のため、キャンパス内の施設を広く地域に開放するほか、災害時の拠点としての機能も果たすなど、次の5つの事業に取り組みます。

【地域貢献の5つの柱【イメージ】】



1. 防災事業

- ・災害発生時にアリーナ、シャワー、グラウンドを開放
- ・防災用備蓄庫の提供、プールの水を再利用（災害時）
- ・消火活動や人命救助に関する講座（防災体験・消火訓練、救命体験、安全・いのちの学習）など市民参加行事の実施
- ・その他、各種イベントの開催、情報提供

2. 生涯学習事業

(1) 生涯学習センター

高槻市と本学のリソースを十分に活用した学び（学術性）と楽しみ（趣味・カルチャー）を提供する場として開設

【現在、検討されている講座】

- 関西大学エクステンション・リードセンターと連携した講座
- 市内生涯学習施設と連携した各種市民講座
- 新キャンパスのコンセプトである「安全・防災・危機管理」に関する講座
- 企業と連携した寄附講座
- アクティブシニアに対する講座
- その他

【運用面の検討】

- ・自治体と連携した「講習会バウチャー制度」のような受講システムの導入検討
- ・講座利用者に対する特典制度の検討

(2) 図書館 学術的専門図書揃った大学（学部）図書館を一般市民にも一部開放

(3) 新学部の教育内容（安全・防災・危機管理）をテーマとした「安全ミュージアム」の企画

3. まちづくり事業

- ・「高槻キャンパス祭」のような高槻市民との交流行事
- ・学生（生徒・児童）ボランティアとの協働による「安全パトロール隊」「Kan-Dai キッズクリーン隊」
- ・タウンミーティング、シンポジウム、オープンキャンパスなどの各行事（地域交流）

4. 人材育成・交流事業

- ・高槻市が主催する各種事業等（けやきの森市民大学など）への協力
- ・教員の地域学校への派遣交流、学生等の地域ボランティア活動
- ・地域市民の学校参画（町の名人の登用、地域商店・企業との連携授業）
- ・留学生を活用した国際交流事業
- ・Kan-Dai セミナーを中心とした子どもに対する学びの提供
- ・高大連携推進事業

5 . 施設開放事業

5 - 1 . 通常時の施設開放（今後、高槻市と詳細について検討）

5 - 2 . 災害時の施設開放

(1) 地域の防災拠点機能

危機管理センター（仮称）[2F]...専門性をいかした市民の防災拠点として情報を収集・発信

(2) 災害用備蓄庫の提供

災害用備蓄庫[B1]...非常用食糧や毛布などの緊急避難生活用具を備蓄（3日程度の収容量）
プールの水（プール[B1]の水を災害時に再利用するシステムの採用を検討）

(3) 施設の開放...授業に支障のない範囲で開放する。

アリーナ[2F]、柔道場、剣道場、小体育室[5F]

...被災者のストレス軽減を目指した避難所の運営システムの採用

更衣室[B1、3F]、シャワー室[B1、3F]、トイレ[体育・厚生棟部分のみ]

運動場（シャワー室、更衣室[1F]）

以 上